

## 安達太良山山行報告



**【山行日】** 2018年 3月 24(土) 晴れ  
**【集 合】** 栃木市運動公園P AM 6:00  
**【費 用】** マイカー1台 : 4000円  
**【メンバー】** CL:鈴木、伊藤、大西、岡、松館  
**【コースタイム】** 栃木市運動公園 P6:00=安達太良  
高原スキー場 P8:05/8:20~勢至平 9:40/9:50~  
峰ノ辻 11:10/11:20~安達太良山 12:00/12:20~  
薬師岳手前 12:50/13:20~薬師岳 13:30~安達太  
良高原スキー場 14:30/14:40=栃木市運動公園  
P17:00

去年の冬安達太良山に2度チャレンジしたが悪天候に阻まれ、山頂に立つことが出来なかった。今年是非山頂に登りたいと、比較的天気が安定する3月下旬を狙って計画した。

狙い通り晴天に恵まれ、絶対に山頂を極めたいとの思いで栃木市運動公園を出発する。

東北道を北上し、車窓から那須連山の絶景に「ウワ～綺麗」と歓声が上がる。福島県に入り郡山JC Tを過ぎると安達太良山が見えるようになるが、こちら山頂まではっきり見え皆さんの期待が膨らむ。二本松ICで降り、岳温泉を通過してあだたら高原スキー場へ着く。支度を整えトイレを済ませ、ストレッチを行ってから出発する。あだたら高原スキー場の脇を進み、五葉松平経由で山頂へ向かうコースを左に分け、右に大きくカーブして橋を渡る。その先で車道が左にカーブする所から、標識に従って左の登山道を登って行く。ここでアイゼンを付けることにし、各自アイゼンを装着する。



勢至平までは急登だが、しっかりしたトレースが付いていて雪も締まり、アイゼンが良く効き歩き易い。傾斜が緩くなり見通しが効くようになると、まもなく勢至平の分岐に着く。ここで小休止しリンゴや菓子を食べてエネルギーを補給する。ここから左



に峰の辻へ向かうが、トレースが薄くほとんど歩かれてないようだ。一人先行者がいるようで、その足跡をたどり峰の辻に向かう。すぐに先行者に追いつき、お礼を言って我々が先行する。スノーシューのトレースがわずかに付いており、赤いリボンを確認しながら交代でラッセルする。数日前に降雪があり、トレースが消えてしまったようだ。籠山の北側を巻いて行くが木が無く赤いリボンの目印も無く、スノーシューのトレースが籠山寄り歩いていて雪が深くなり難儀する。それ

でも天気が良いので見通しが効き、景色が良いので頑張って登って行く。

何とか峰の辻に着いたが、20分程時間をロスした。峰の辻から馬の背経由で山頂に向かう予定だったが、予定より遅れた為山頂へ直接向かうコースを登ることにした。一旦谷へ下り、安達太良山



頂に向かって登って行く。山頂の肩に着きザックをデポして山頂に登り、記念写真を撮り360度の大パノラマを楽しみ、今までの苦労は吹き飛んだ。雪の安達太良山は初めてと言うOさんも、山頂からの素晴らしい景色に大満足の様子。山頂からの眺望を十分に楽しんだら下山する。昼食は薬師岳まで行って食べることにして、薬師岳に向かって降りて行く。鉄山や籠山を眺めながら快調に下り、もう少しで薬師岳と言う所でO嬢の足が攣ってしまった。平らで風も無い所な

ので、ここでランチタイムとし大休止する。お湯を沸かし各自持ってきたカップ麺や味噌汁を作り昼食をいただく。昼食中にO嬢の足も回復し、薬師岳に向かう。薬師岳から安達太良山や鉄山の眺望を楽しみ、記念写真を撮って下山する。ここからは急降下になり、O嬢の足に負担が掛からぬようゆっくり降る。リフト上部から右に回り込み、スキー場跡を歩くようになると歩き易くなる。おしゃべりしながらゆっくり下り、スキー場駐車場に着いた。今年の安達太良山は終日晴天に恵まれ、雪山の眺望を十二分に満喫出来大満足の山行となった。帰りの東北道も順調に走り、予定通り栃木市運動公園に帰着した。

